

東リ株式会社(本社:兵庫県伊丹市 代表取締役社長:永嶋元博)は、
2025年9月4日、日経茅場町カンファレンスルーム(日経茅場町別館B1F)
9月8日、北浜フォーラム(大阪証券取引所ビル3 階)
主催:公益社団法人 日本証券アナリスト協会
において個人投資家様向け会社説明会を開催致しました。

当日の資料を後頁に掲載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

今後も継続的かつタイムリーな情報開示に留意し、皆様からのご理解、ご信頼を
得られますよう努めてまいります。

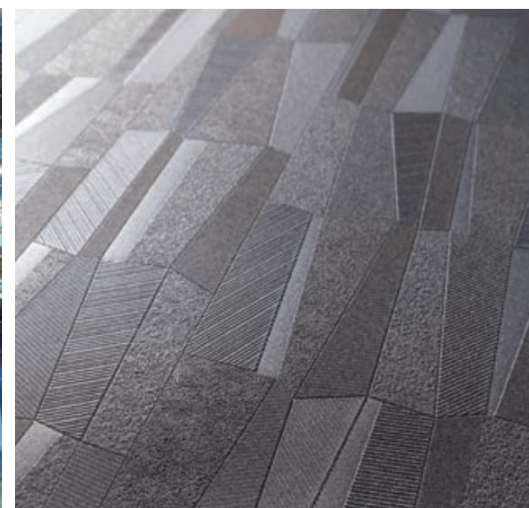
当社グループへのご愛顧を引き続きよろしくお願い申し上げます。



東リ株式会社

個人投資家さま向け

会社説明会資料



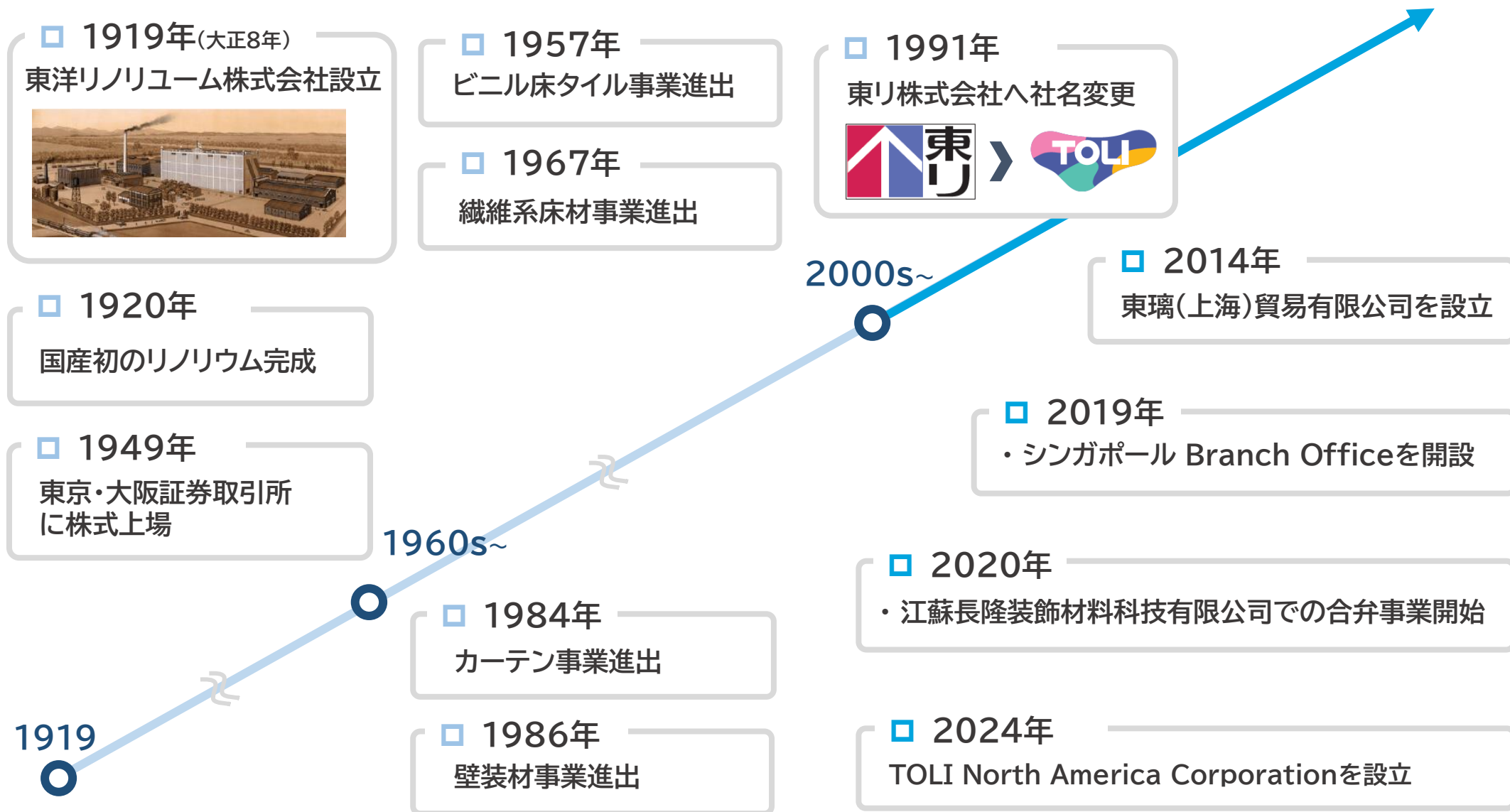
東リ株式会社

2025年9月

01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.9
03 成長戦略	P.13
04 2026年3月期 第1四半期業績	P.22
05 業績予想・株式情報	P.27

01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.9
03 成長戦略	P.13
04 2026年3月期 第1四半期業績	P.22
05 業績予想・株式情報	P.27

- 会社名 / 東リ株式会社
- 業態 / インテリア商品の製造及び販売
- 創業 / 1919年(大正8年)12月1日
- 本社所在地 / 兵庫県伊丹市東有岡5丁目125番地
- 売上高 / 連結 1,057億9百万円(2025/3月期)
- 従業員数 / 連結 1,910名 単体 905名
- 上場取引所 / 東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード:7971)
- 売買単位 / 100株



国内・海外拠点



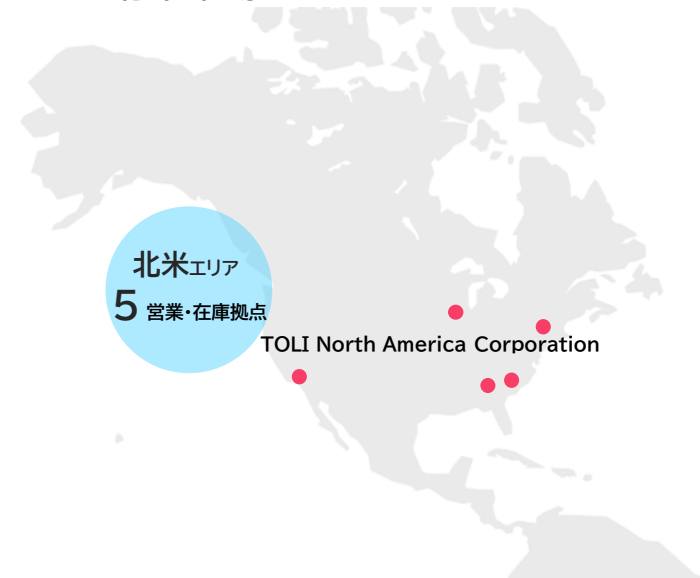
よろこびを敷きつめる

アジア市場

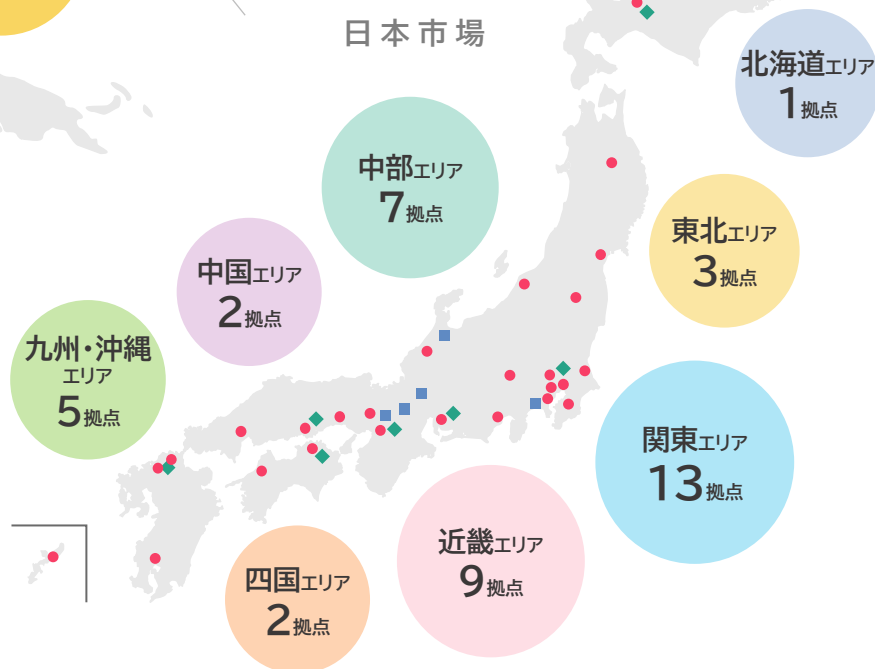


- 海外8ヶ所の営業・在庫拠点(連結子会社含む)
- 世界20の国や地域に30の販売代理店
- 中国に1ヶ所の生産拠点(持分法適用会社)

北米市場



日本市場



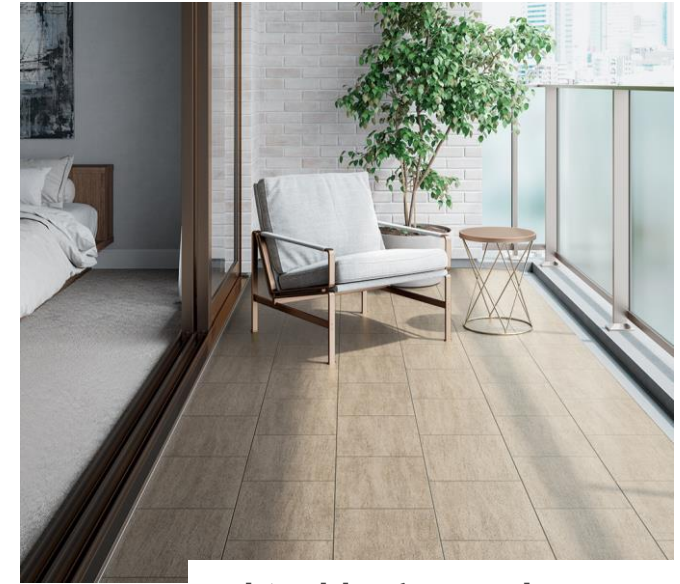
- 北海道から沖縄まで国内42営業拠点
(東リ単体の拠点数)
- 国内に約370社の販売代理店
- 国内5ヶ所の生産拠点(連結子会社含む)
- ◆ 国内7ヶ所のショールーム



ビニル床タイル



クッションフロア



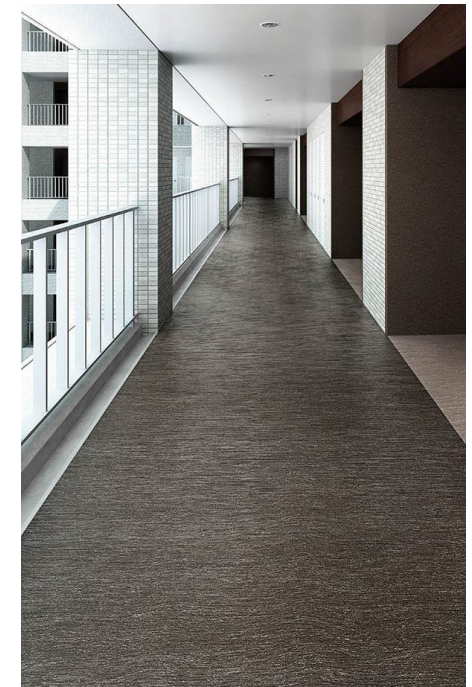
防滑性ビニル床シート



壁装材

カーテン

ロールカーペット



東リ商品が使われているところ

非住宅分野



東リグループ事業セグメント

①インテリア事業



事業内容

- ・ 東リブランド製品の製造販売
- ・ インテリア資材の仕入販売
- ・ 内装工事

主な製品・サービス

- ▶ ビニル系床材・カーペット・カーテン・壁装材
- ▶ カーテンレール・ブラインド・他各種インテリア資材
- ▶ 内装工事
- ▶ 使用済みタイルカーペット回収 等

②グローバル事業



事業内容

- ・ 東リブランド製品を中心とする輸出入販売

主な製品・サービス

- ▶ ビニル系床材・カーペット・カーテン・壁装材 等

③建材その他事業



事業内容

- ・ 業際分野及び産業資材向け東リブランド製品の製造販売
- ・ 各種建材及び住設機器等の仕入販売

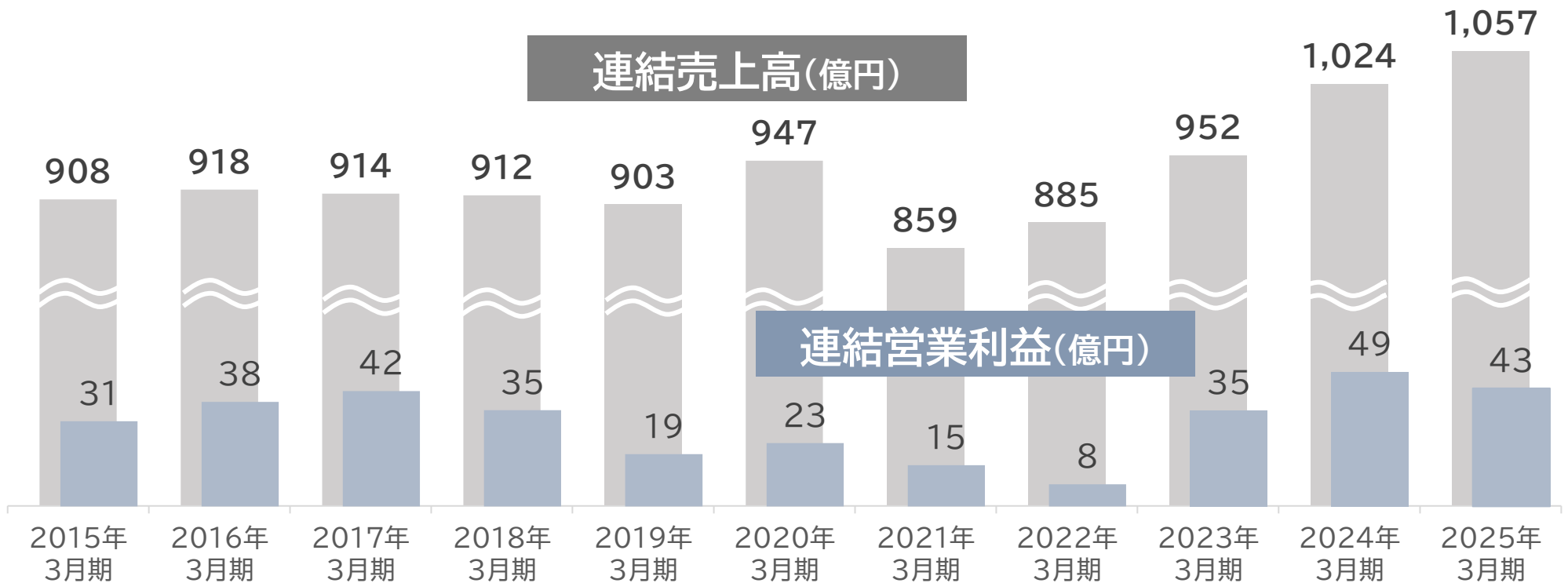
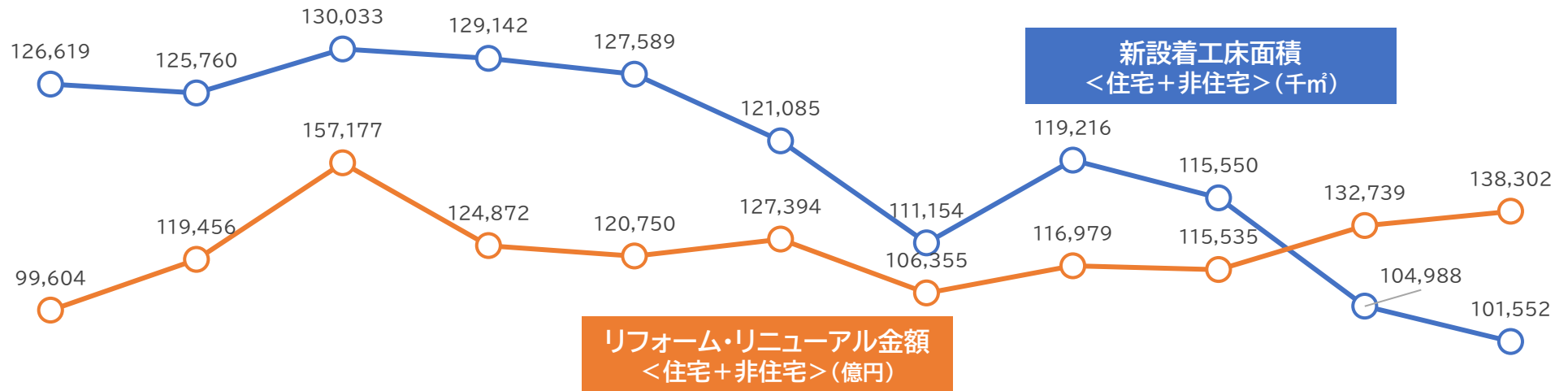
主な製品・サービス

- ▶ 浴室用シートやスポーツ市場向け製品
- ▶ OEM供給を中心とする産業資材製品
- ▶ 各種建材及び住設機器
- ▶ 第5事業の事業化 等

01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.9
03 成長戦略	P.13
04 2026年3月期 第1四半期業績	P.22
05 業績予想・株式情報	P.27

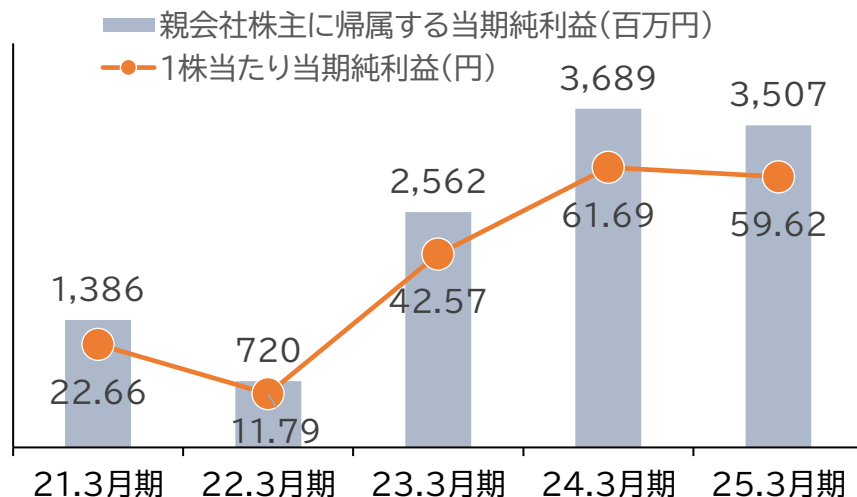
事業環境と連結業績推移

出典：国土交通省「建築着工統計調査」及び「建築物リフォーム・リニューアル調査」



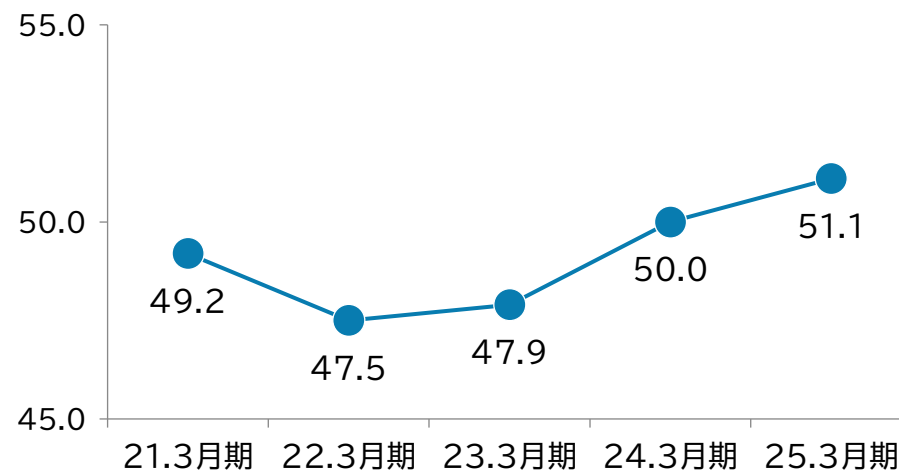
主な経営指標(連結)

純利益・EPS



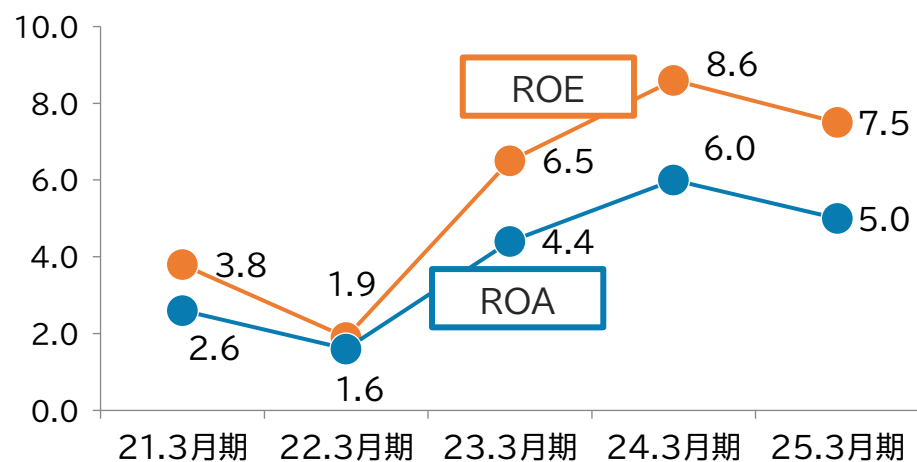
自己資本比率

(%)



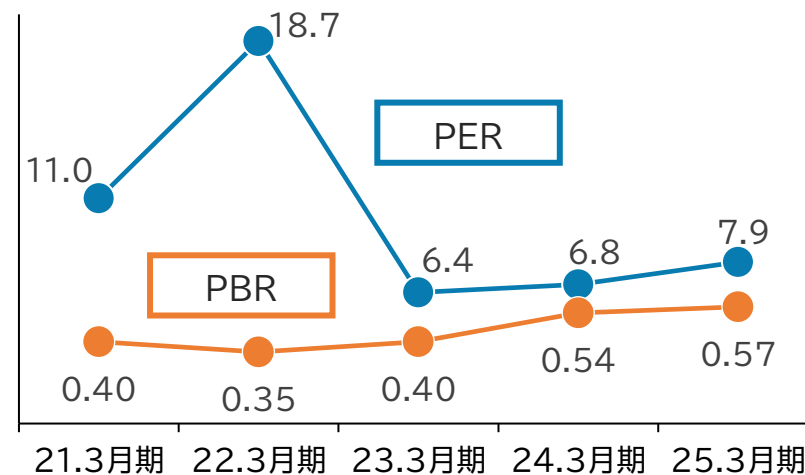
ROA・ROE

(%)



PER・PBR

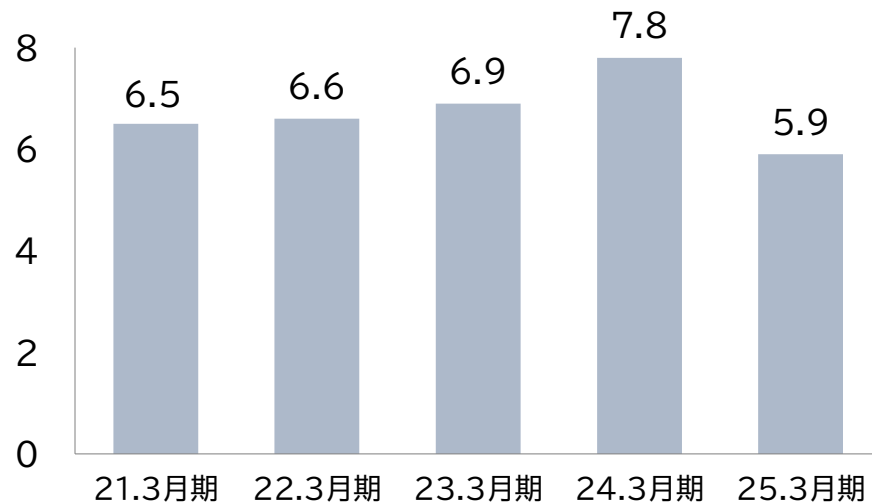
(倍)



主な経営指標(連結)

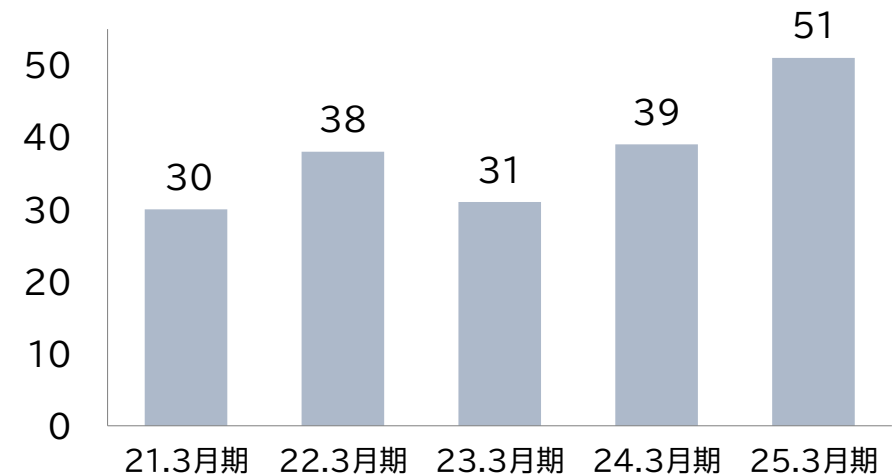
研究開発費

(億円)



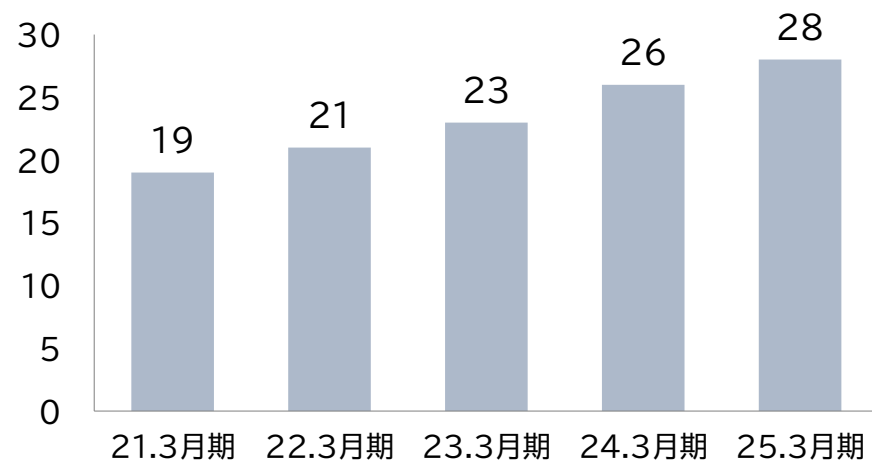
設備投資額

(億円)



減価償却費

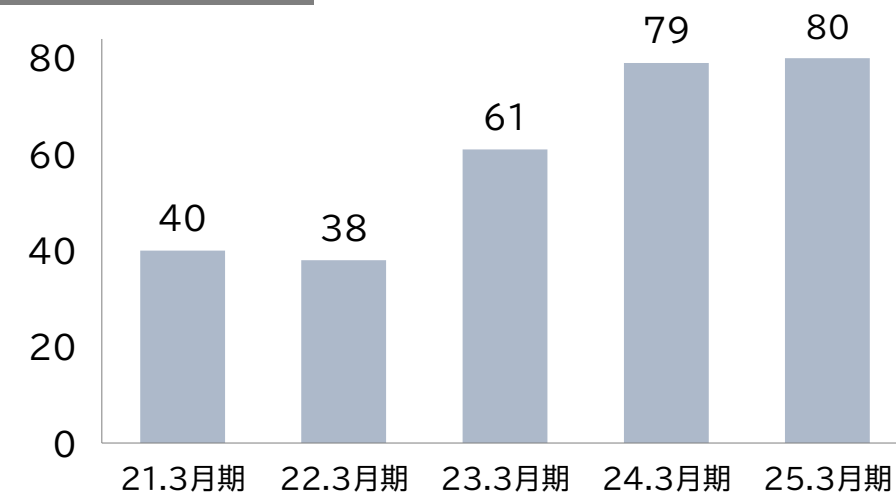
(億円)



※キャッシュ・フローベース

EBITDA

(億円)



※EBITDA: 税金等調整前当期純利益 - 受取利息 + 支払利息 + 減価償却費 + 減損損失

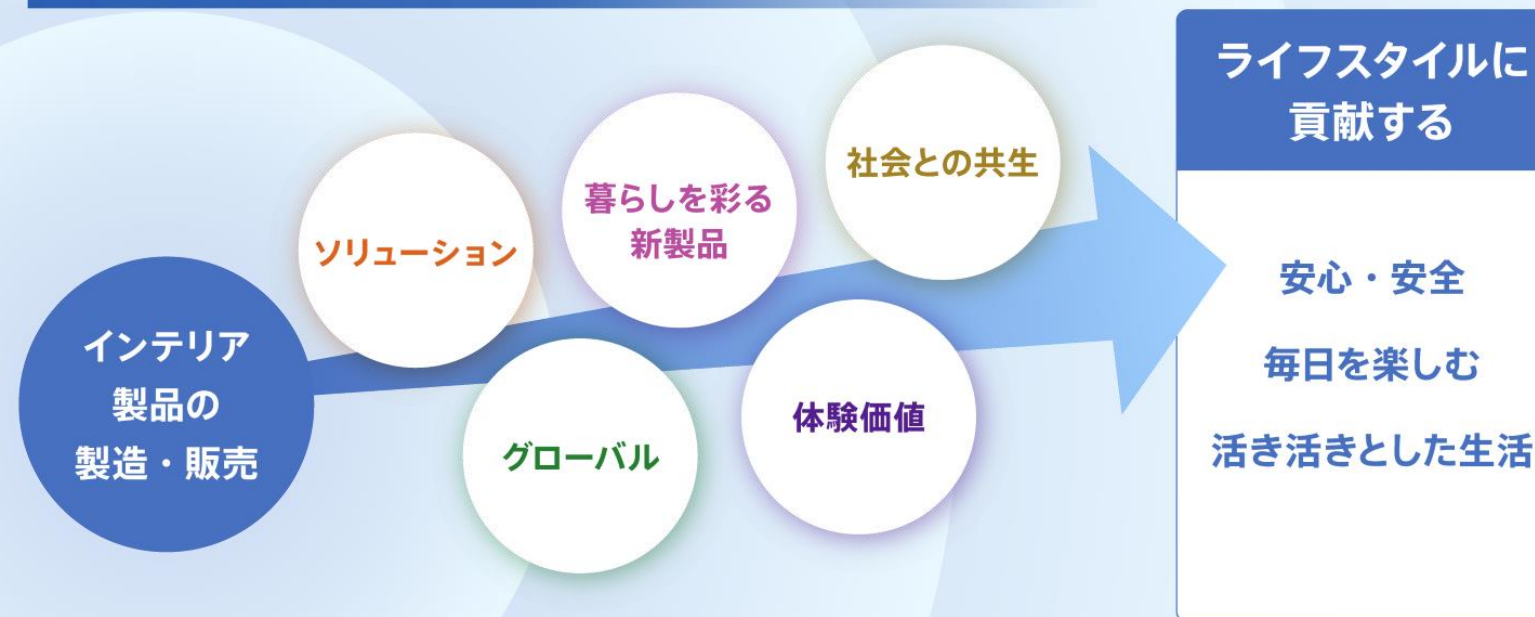
01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.9
03 成長戦略	P.13
04 2026年3月期 第1四半期業績	P.22
05 業績予想・株式情報	P.27

長期ビジョン<TOLI VISION 2030>

<TOLI VISION 2030> ～ライフスタイルをデザインする企業へ～

事業環境が劇的かつ急激に変化する時代において、人々の価値観は多様化し、企業の役割や在り方は大きな転換点を迎えています。当社グループは、百年の歴史で培ったコアコンピタンス(強み)と全従業員の個性を融合させて生まれるイノベーションによって、「モノを造って売る」企業から、新たな価値・サービスの創造を通じて、世界の人々に安らぎを提供する企業＝「ライフスタイルをデザインする企業へ」と進化することを目指してまいります。

心豊かな空間価値を創造



2030年のあるべき姿

収益性目標

連結売上高 **1,200** 億円以上

連結営業利益 **60** 億円以上

効率性目標

ROE **10.0** % 以上

環境負荷低減目標

リサイクル率 **90** % 以上

産業廃棄物排出量
(2019年度比) **60** % 以上削減

CO₂ 排出量
スコープ 1-2
(2020年度比) **30** % 以上削減

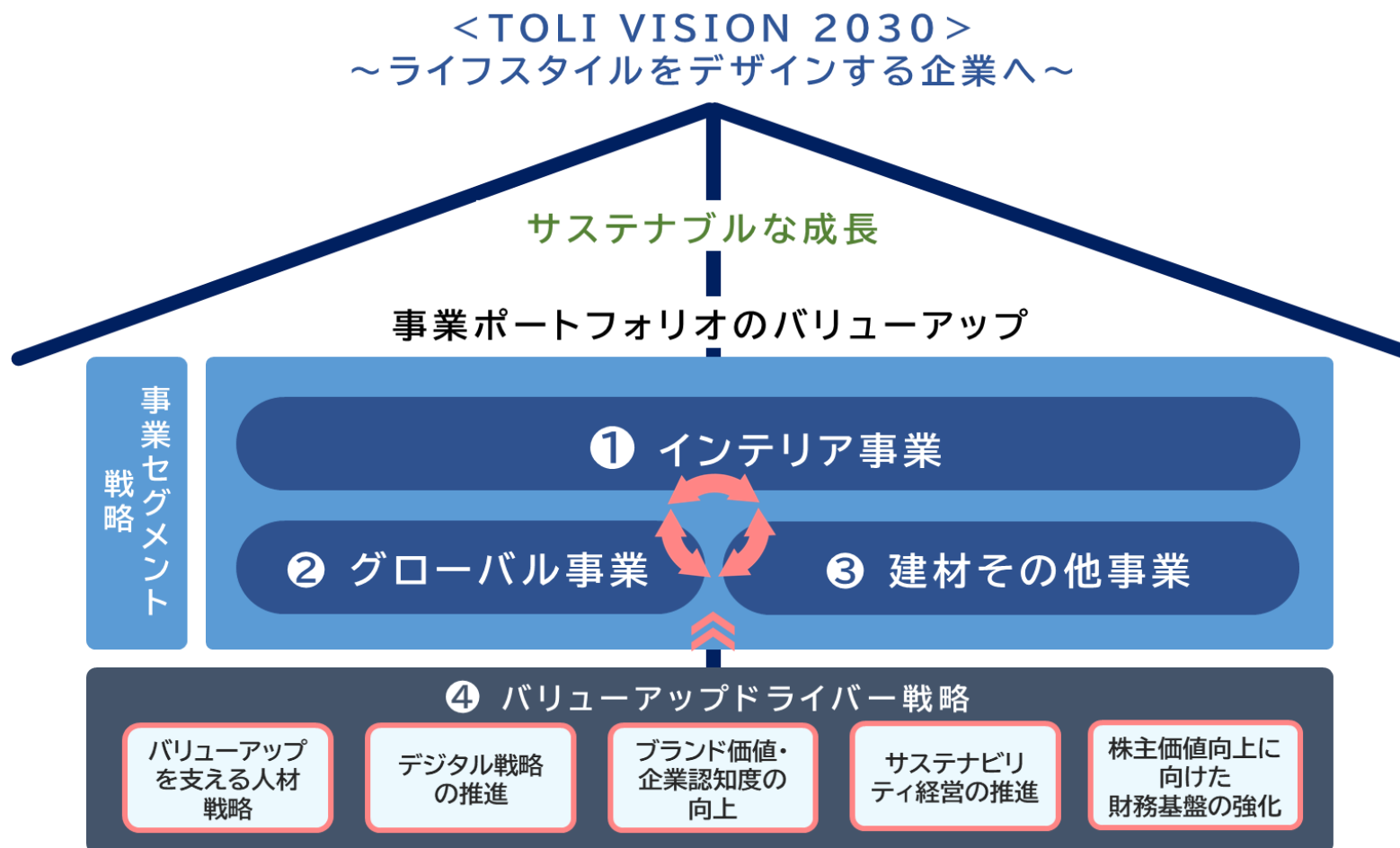
「SHINKA Plus ONE 2.0」

■ 中期経営計画「SHINKA Plus ONE 2.0」位置づけ



成長戦略の全体概要

- ▶ 3つの事業セグメントに基づく実行戦略を推進
- ▶ 事業セグメントの成長を支える経営基盤の強化(バリューアップドライバー戦略)
- ▶ 事業ポートフォリオのバリューアップを図り、サステナブルな成長を目指す



成長戦略の全体概要

① インテリア事業

- グループ推進力の源泉であり、事業収益性のさらなる向上を目指す
- 持続的成長に向けた積極的設備投資の推進
- 内製化戦略による製品安定供給体制の構築、コスト競争力の向上
- リサイクル活動・新技術活用による製品競争力の向上
- 空間デザイン・プロダクトデザインの進化

② グローバル事業

- 当社グループの伸びしろであるグローバル事業の拡大
- グローバル戦略商品展開・営業拠点強化による売上拡大
- 江蘇長隆裝飾材料科技有限公司(JCL)の事業強化

成長戦略の全体概要

③ 建材その他事業

- 業際分野・産業資材向け製品の開発・拡販
- 技術的アプローチによる新たな市場・新規チャネルの開拓
- 新たな“事業のタネ”を開花へと導く

④ バリューアップドライバー戦略

- 加速度的な成長を目指すべく経営基盤の多面的強化
- 人的資本・デジタル・ブランド価値・サステナビリティ・株主価値を切り口とした機能強化

持続的成長に向けた投資

① インテリア事業



広化東リフロア
3号ライン



タイルカーペット
リサイクルプラント



カーペット用
ナイロン紡糸設備

「SHINKA Plus ONE」

- ・ビニル床シートの製造ライン新設
- ・独自デザイン防滑性床シート開発・発売

「SHINKA Plus ONE 2.0」

新しいビニル系床材工場

- ・独自デザインのビニル床シート発売
- ・ライン製品の販売数量拡大とコストダウンの追求

✓製造原価低減 ✓独自品開発

- ・2基のリサイクルプラントの稼働
- ・使用済タイルカーペットの回収量増大
- ・サスティバック(リサイクル)製品拡大

「TOLI完全循環型リサイクルシステム」の心臓部

- ・リサイクル処理効率化設備によるリサイクル量拡大
- ・エコマーク基準品のラインアップ拡充と販促強化
- ・リサイクル回収エリアの拡大

✓独自品開発 ✓製造原価低減
✓産業廃棄物排出量削減

- ・3基のナイロン原系紡糸設備の稼働
- ・自社内製糸製品の拡大

カーペット用ナイロンの内製化

- ・4基目のナイロン原系紡糸設備の稼働
- ・原系在庫機能の効率化投資
- ・自社内製糸製品の拡大によるコストダウンの推進

✓安定供給 ✓製造原価低減 ✓独自品開発

グローバル事業の課題

- ・ローカルニーズ多様化による国・地域別の製品対応
- ・製品納入リードタイムの短縮
- ・売上規模が途上段階

グローバル事業の方向性

- ・各国の環境規制やニーズへの対応を効率的に実現
- ・グローバル市場における東リグループの強みを発揮
- ・量的拡大に向けたグローバル事業展開の再整備

「SHINKA Plus ONE 2.0」

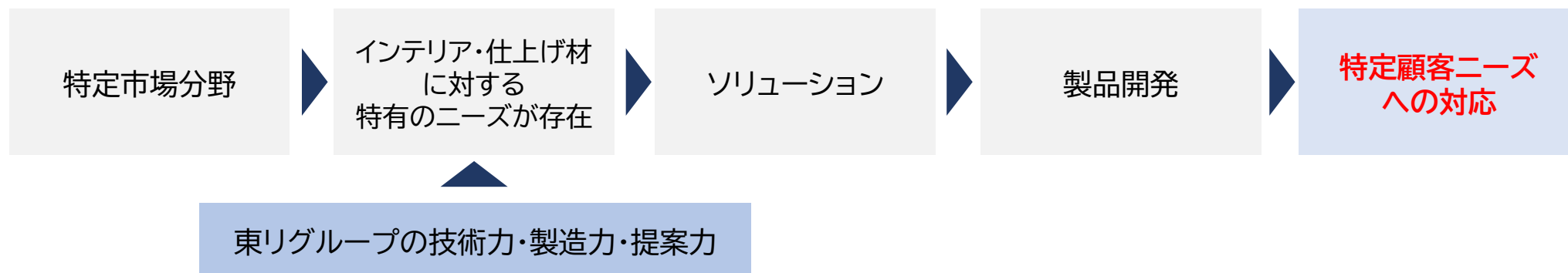
質的拡大

- 環境規制を中心としたグローバル戦略商品の開発
- 高品質・高機能・独自デザインを武器とした製品力の訴求
- 日本国内でのグローバル戦略商品の効率的生産体制構築
- 江蘇長隆裝飾材料科技有限公司のビニル床タイル事業強化

量的拡大

- 中国、ASEANにおける活動拠点の強化
- 北米市場での現地在庫拠点の拡充
- 新規販売代理店・現地ローカルスタッフ拡充
- SNSによるボーダーレスブランディング

業際分野・産業資材向け東リブランド製品（一部OEM供給を含む）の製造販売



<業際分野向け製品例>

特定市場における固有ニーズに対して、“技術力”“製造力”“提案力”でソリューション



01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.9
03 成長戦略	P.13
04 2026年3月期 第1四半期業績	P.22
05 業績予想・株式情報	P.27

2026年3月期 第1四半期 連結決算概要

(単位:百万円 ※単位未満切り捨て)

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期		
	実績	実績	前期比(%)	前期差
売上高	22,672	25,056	+ 10.5	+ 2,384
売上総利益 (売上高比率)	6,679 (29.5%)	7,391 (29.5%)	+ 10.7	+ 711
販売費及び一般管理費 (売上高比率)	6,198 (27.3%)	6,972 (27.8%)	+ 12.5	+ 774
営業利益 (売上高比率)	481 (2.1%)	418 (1.7%)	▲ 13.0	▲ 62
経常利益 (売上高比率)	657 (2.9%)	642 (2.6%)	▲ 2.2	▲ 14
親会社株主に帰属する四半期純利益 (売上高比率)	399 (1.8%)	379 (1.5%)	▲ 4.9	▲ 19

Point

- 販売数量の増加、並びに一部製品の価格改定効果により、売上高は伸長。
- 原材料価格や減価償却費の上昇に対して、製造原価低減に注力し、売上総利益率は前年並みを維持。
- 物流コストの上昇に加え、人的資本投資などの費用が増加したことにより、利益は前年を下回る。

2026年3月期 第1四半期 セグメント別決算概要



インテリア事業

売上高

23,870百万円
前年比(+10.4%)

セグメント
利益

446百万円
前年比(▲12.8%)

- 「オルガテック東京2025」への出展などを通じて、高付加価値製品の販促活動に注力。
- ビニル系床材と壁装材を中心に販売数量が増加し、売上高が大幅に伸長。
- 「えらべるって、楽しい!」をコンセプトにした東リカーテン「fuful(フフル)」を6月発売。
- 成長投資に伴う減価償却費や物流コスト・人件費などが増加したことにより、セグメント利益は前年を下回る。

グローバル事業

売上高

541百万円
前年比(+22.3%)

セグメント
損失

▲54百万円
前年同期(▲47百万円)

- 中国市場での販売が伸び悩んだものの、北米やASEANを中心に販売が順調に推移。
- 2024年7月に営業開始した「TOLI North America」の業績が寄与するなど、利益率は改善傾向。
- 一方で、物流コストの上昇が利益減少要因となった。

建材その他事業

売上高

1,200百万円
前年比(+7.3%)

セグメント
利益

26百万円
前年比(+67.9%)

- 業際分野及び産業資材向け東リブランド製品の製造販売では、浴室・浴場向けビニル床シート「バスナシシリーズ」等が好調に推移。
- 建材及び住設機器等の仕入れ販売では、新設住宅市場が弱含みで推移する中、売上高は前年を上回る。

会場整備参加サプライヤーとして、大阪・夢洲で開催中の 「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」に協賛

博覧会会場管理棟にタイルカーペットを提供するとともに、閉会後には広域認定制度※を活用して、使用済みタイルカーペットを回収し、環境対応タイルカーペットへとリサイクル



※広域認定制度:メーカー等が環境大臣の認定を受けて、自社製品が廃棄物となったものを広域的に回収し、製品原料等へリサイクル又は適正処理する制度

卓球Tリーグと オフィシャルフロアマットパートナー契約

2025シーズンから2027シーズンまでの
3シーズンにて、
卓球競技専用マット「コネクトマットT」が
男子・女子の試合で使用されます



01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.9
03 成長戦略	P.13
04 2026年3月期 第1四半期業績	P.22
05 業績予想・株式情報	P.27

2026年3月期 連結業績見通し

(単位:百万円 ※単位未満切り捨て)

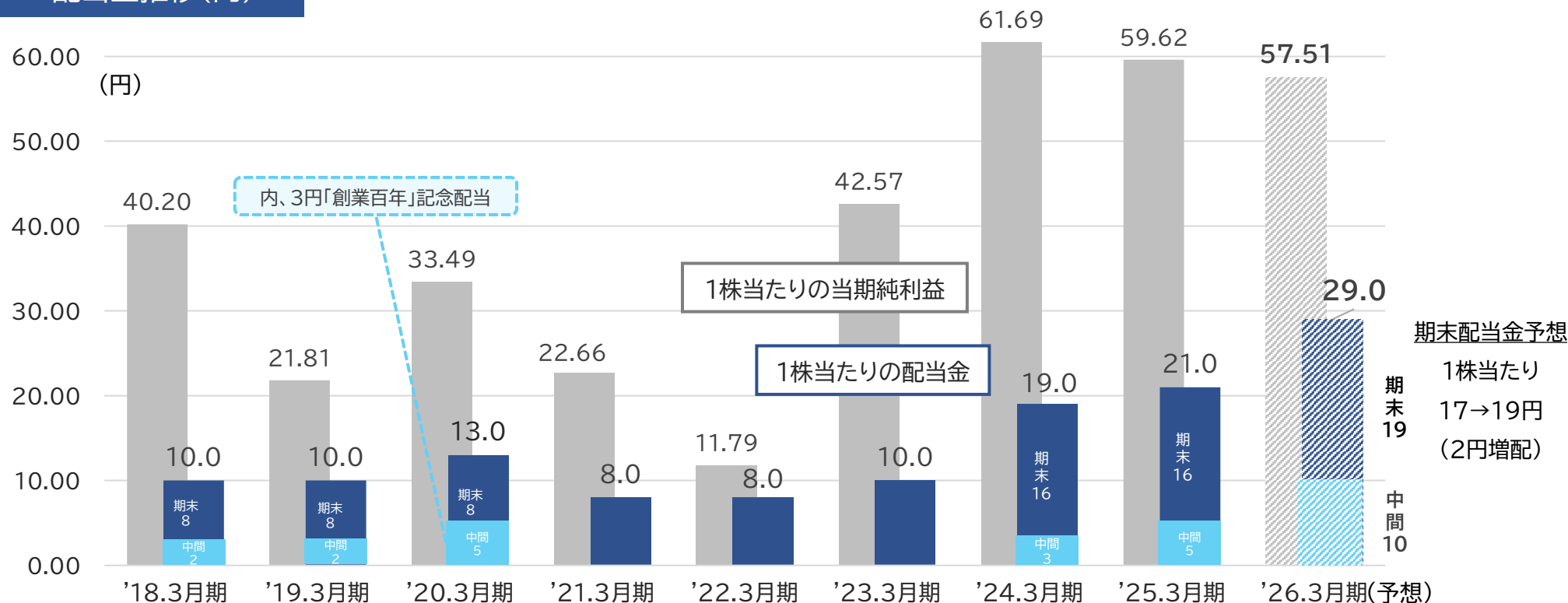
	2026年3月期							
	上期(4-9月)				通期			
	業績予想値 (5/8発表)	修正予想値 (7/30発表)	増減額	増減率	業績予想値 (5/8発表)	修正予想値 (7/30発表)	増減額	増減率
売上高	49,500	50,500	1,000	2.0%	108,000	109,000	1,000	0.9%
営業利益	400	800	400	100.0%	4,000	4,400	400	10.0%
経常利益	500	950	450	90.0%	4,200	4,650	450	10.7%
親会社株主に帰属する 中間/当期純利益	300	550	250	83.3%	3,100	3,350	250	8.1%

Point

- 第1四半期にビニル系床材や壁装材の販売数量が好調に推移したことに加え、製造原価低減や一部製品の販売価格改定効果などが進展していることを踏まえ、当第2四半期(中間期)の業績予想数値を上方修正。
- 下期以降の予想数値については、米国の通商政策の動向や地政学リスクなど、依然として先行き不透明な経営環境が続くことを踏まえ、据え置きとした上で、通期の業績予想数値を修正。

配当方針と実績

配当金推移(円)



- 2026年3月期をスタートとする中期経営計画「SHINKA Plus ONE 2.0」期間中の株主配当については、連結配当性向50%、又はDOE3.5%を目安に安定的な配当を継続的に実施することとし、年間配当金は19円を下限とする方針。
- 上記基本方針及び7月30日発表の業績予想修正等を踏まえ、2026年3月期の期末配当金を2円増配となる1株当たり19円に修正。なお、1株当たり年間配当金は、中間配当金10円(予想)を合わせた、1株当たり29円を予定。

IR資料の入手場所・方法について

トップメッセージや中期経営計画、最新のIR資料のほか、業績の推移など各種データをご参照ください。

IRサイトトップページ:

<https://www.toli.co.jp/ir/>



【IR情報ページでご覧いただける主な情報】

- ・トップページ
 - ー最新IRニュース
 - ーIRスケジュール
- ・経営方針
 - ートップメッセージ、長期ビジョン・中期経営計画
 - ー事業等のリスク
 - ーコーポレートガバナンス ほか
- ・個人投資家の皆様へ
 - ー東りの歩み・強み、事業内容 等
- ・IR資料室
 - ー決算短信、有価証券報告書 ほか
- ・業績・財務情報
 - ー業績ハイライト、チャートジェネレーター
- ・株主・株式情報
 - ー株主総会関係資料、株主還元・配当
 - ー株式基本情報 ほか



トップメッセージ



個人投資家の皆様へ



IR資料室

最新IRニュース

[IRニュース一覧 >](#)

2023.05.09 NEW		
2023年3月期 決算短信 (日本)	263,943 byte	263KB PDF
2023.05.08 NEW		
業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ	106KB	PDF
2023.04.27 NEW		
IR情報サイト 全面リニューアルのお知らせ	158KB	PDF
2023.03.27		
中期経営計画「SHINKA Plus ONE」期間設定の修正について	855KB	PDF

株価をリアルタイムで確認する
Yahoo!ファイナンスの株価情報

最新IR資料
最終更新日: 2023.05.09

2023年3月期 決算短信 (日本基準)
(連結) PDF 257KB

一括ダウンロード (0.2MB)

IRに関するお問い合わせ先

東リ株式会社 経営企画部

e-mail

toli_ir@toli.co.jp

株主様対象・伊丹本社見学ツアー開催のお知らせ



株主の皆様の当社グループへのご理解を深めていただくため、株主様対象の伊丹本社見学ツアーを企画致します。

日 時

2025年11月27日(木) 11:00～

参加条件

2025年9月末時点で当社株式を100株以上お持ちの株主様

内 容

事業説明、工場およびインテリア歴史館見学、意見交換 等

応募方法

当社ホームページ掲載:「株主様向け伊丹本社見学ツアー開催のお知らせ」

<https://www.toli.co.jp/newsrelease/news20250901.html>





東リ株式会社

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている東リグループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた東リグループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります